主催：日本食品微生物学会・日本食品衛生学会・日本食品化学学会

　共催（予定）：日本食品衛生協会、食品産業センター、食品化学新聞社

協賛（予定）：日本食品添加物協会、日本食品科学工学会、日本防菌防黴学会、日本調理科学会

ifia JAPAN 2020食の安全・科学フォーラム　第19回セミナー＆国際シンポジウム

**食品の輸出入拡大と穀物の衛生管理**

**Expansion of food imports and exports and grain sanitation management**

日　　時：令和2年4月22日（水）　10時00分～16時50分（受付開始9時30分）

場　　所：東京ビッグサイト青海展示棟B　セミナー会場201

　定　　員：150名（事前申し込み締め切り　4月14日）

　参 加 費：事前申し込み（主催学会/共催・協賛団体会員）＊弁当付き　　　 9,000円

　　　　　　事前半日（午前または午後）（主催学会/共催・協賛団体会員）　　6,000円

　　　　　　事前申し込み一般　＊弁当付き　　　　　　　 　　　　　　 12,000円

　　　　　　事前半日（午前または午後）（一般）　　　　　　　　　　 　　　9,000円

当日申し込み（会員割引、弁当なし）　　　　　　　　 　　 　15,000円

プログラム（予定）：

10:00-10:02 総合司会挨拶　　　　　　 　　　　 日本食品衛生学会代表　宮下 隆 氏

10:02-10:05 主催者代表挨拶 　　　　　　 　 日本食品化学学会代表　佐藤 恭子 氏

1. **食品の輸出入に伴う規格基準と国際整合性（質疑応答は随時）**

座長　一般財団法人食品産業センター

10:05-10:45　農林水産物・食品の輸出促進事業について（米と米粉を例にして）

農林水産省政策統括官付 農産企画課 米穀貿易企画室　課長補佐　島本 健一 氏

10:45-11:25　農林水産物の残留農薬対策と国際整合性

厚生労働省医薬・生活衛生局　食品基準審査課　残留農薬等基準審査室　井上 隆弘 氏

11:25-12:05　食肉の輸出拡大に向けた取り組み（仮）

　　　　　　　　　　　　厚生労働省医薬･生活衛生局食品監視安全課　担当官

　昼休み（事前全日申し込み者弁当有）

＊展示会場内をご視察下さい。関連会社多数出展の食の安全科学ゾーンもございます

**第二部**　**穀物の衛生管理**

座長　公益社団法人日本食品衛生協会　鶴身 和彦氏

13:30-14:10　穀物の有害金属・元素の検出法と国内外の規格基準

　　　　　　　　　　　　　国立医薬品食品衛生研究所　食品部第4室長　鈴木 美成 氏

14:10-14:50　穀物の残留農薬検査手法における最新動向（仮）

　　　　　　　　　　　　　一般社団法人残留農薬研究所　試験事業部　坂 真智子 氏

休憩

15:00-15:40　食物アレルギー表示（穀物を中心に）の現状

国立医薬品食品衛生研究所　生化学部第3室長　安達 玲子 氏

15:40-16:20　米国における穀物の原料事情

アメリカ穀物協会　日本代表　浜本 哲郎 氏

16:20-16:40　質疑応答 午後の部

16:40-16:50　閉会挨拶　　　　　 　 　　　 日本食品微生物学会代表　工藤 由起子 氏

**セミナー申込用紙**

**下記にご記入の上、**

**（株）食品化学新聞社　森下（**[**s.morishita@foodchemicalnews.co.jp**](mailto:s.morishita@foodchemicalnews.co.jp)**）までメール**

**またはFAX　03-3238-7898にてお送りください。**

|  |
| --- |
| **事前申し込み（主催学会・協賛団体会員　＊所属団体名：　　　　　　　　　）**  **□全日　□第一部　□第二部**  **事前申し込み**  **□全日　□第一部　□第二部**  **金額　\** |
| **貴社名** |
| **フリガナ** |
| **氏名** |
| **部署名** |
| **役職名** |
| **住所　〒** |
| **TEL** |
| **FAX** |
| **E-mail** |